

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	基礎看護学 生活援助論Ⅱ		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	教室・基礎看護実習室
担 当 教 員	竹内美和 藤井健治	実務経験と その関連資格	看護師免許。臨床経験:23年、教育経験:1年 看護師、保健師免許。臨床経験:10年、教育経験:2年			
《授業科目における学習内容》						
人間にとっての活動と休息、身体の清潔の意味を理解して、対象が健康生活を送るため必要な援助の方法を習得する						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト・課題提出状況並びに内容・技術演習参加状況・筆記試験・技術試験により総合的に評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統的看護学講座 専門Ⅰ基礎看護学Ⅱ 基礎看護学 医学書院 看護がみえるVol.1 基礎看護技術 メディックメディア						
《授業外における学習方法》						
講義前に事前課題(演習手順書・課題レポート)を提示する。 演習後は演習後の振り返り課題を提示する。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	基本的活動の基礎知識を習得する。	テキスト	事前課題レポート	
		各コマにおける授業予定	良い姿勢 ボディメカニクス 体位			
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	移動援助の基礎知識を習得し、援助の実際を学ぶ。	テキスト DVD	(課題) ポジショニングの演習手順書の作成	
		各コマにおける授業予定	体位変換 歩行 移乗・移送			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	体位変換・体位保持(ポジショニング)の技術を習得する。	援助に必要な物品	(課題) 移乗・移動の演習手順書の作成 演習後の振り返り 課題レポート	
		各コマにおける授業予定	演習:体位変換 体位保持(ポジショニング)			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	移乗・移送の技術を習得する。	援助に必要な物品	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート 講義内容の復習(小テスト実施)	
		各コマにおける授業予定	演習:車椅子を用いる場合の援助 ストレッチャーを用いる場合の援助			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	睡眠・休息の基礎知識を習得し、援助の実際を学ぶ。	テキスト DVD	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート	
		各コマにおける授業予定	援助の基礎知識 睡眠・休息の援助			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 身体の清潔援助の基礎知識を習得する。 人間にとっての清潔援助の必要性を理解し、整容と口腔ケアについて学ぶ	テキスト DVD	(課題) 口腔ケアの演習手順書の作成 課題レポート 講義内容の復習(小テスト実施)
	各コマにおける授業予定	清潔援助の基礎知識 清潔の意義と効果 皮膚粘膜の構造と機能 整容・口腔ケア		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 口腔ケアの援助技術を模擬患者に実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	援助に必要な物品 DVD	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート
	各コマにおける授業予定	清潔援助の演習①口腔ケア		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 清潔援助の方法選択の視点を理解し、入浴・シャワー浴、全身清拭、寝衣交換の基礎知識や援助の方法を習得する。	テキスト DVD	(課題) 全身清拭・寝衣交換の演習手順書の作成 講義内容の復習(小テスト実施)
	各コマにおける授業予定	清潔援助の実際～入浴・シャワー浴、全身清拭、寝衣交換		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標 全身清拭・寝衣の援助技術を模擬患者に実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	援助に必要な物品 DVD	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート
	各コマにおける授業予定	清潔援助の演習②全身清拭・寝衣交換 模擬患者に実施		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標 全身清拭・寝衣の援助技術を模擬患者に実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	援助に必要な物品 DVD	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート
	各コマにおける授業予定	清潔援助の演習②全身清拭・寝衣交換 模擬患者に実施		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 状況に応じて、清潔援助を実施する必要性を理解し、部分的な清潔援助の基礎知識と援助の方法を習得する。	テキスト DVD	(課題) 足浴・洗髪の演習手順書の作成 講義内容の復習(小テスト実施)
	各コマにおける授業予定	清潔援助の実際～部分浴 手浴・足浴、洗髪		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標 洗髪の援助技術を模擬患者に実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	援助に必要な物品 DVD	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート
	各コマにおける授業予定	清潔援助の演習③～洗髪 模擬患者に実施		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標 足浴の援助技術を模擬患者に実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	援助に必要な物品	(課題) 演習後の振り返り 課題レポート
	各コマにおける授業予定	生活援助の演習④～足浴 模擬患者に実施		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 状況に応じて、清潔援助を実施する必要性を理解し、部分的な清潔援助の基礎知識と援助の方法(陰部洗浄)を習得する。	テキスト DVD	(課題) 陰部洗浄の演習手順書の作成 講義内容の復習(小テスト実施)
	各コマにおける授業予定	清潔援助の実際～陰部洗浄		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標 陰部洗浄とおむつ交換の援助技術を実施して技術の方法を習得し、看護に必要な根拠を明らかにする。 実施した援助の評価する方法を学ぶ。	シュミレーター 援助に必要な物品	(課題) 演習後の振り返り
	各コマにおける授業予定	清潔援助の演習⑤～陰部洗浄・おむつ交換 シュミレーターと模擬患者で実施		